

馬主だより

第133号

令和6年3月8日

発行(一社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

確定申告に必要な書類は、約2ヶ月毎に送っている大きな封筒に入っておりますので、一年間の封筒の中を確認してくださいませうお願いします。

当協会発行の「賞金の控除内訳書」再発行依頼について

3月は日常業務と年度末・年度初めの準備など業務が重なっておりますので、当協会発行の「賞金の控除内訳書」の再発行依頼への対応にはお時間を頂戴しております。そのうえ、郵便は平日配達のみですので、皆様のお手元に届くには1週間ほどかかる場合もありますことを、ご承知おき下さい。

FAXでの発送をご希望の方は、

FAXで事務局へ依頼してください。FAX番号、0155-41-8819

FAXに ①会員名、②携帯番号、③FAX番号、④「賞金の控除内訳書」の必要な期間を明記して事務局にFAXして下さい。依頼FAXに不備がなければお届け期間は、3日程になります。

令和5年度 ばんえい競馬 発売成績(累計)

開催143日間
帯広市ばんえい振興課資料提供
令和6年3月4日終了時

区 分	発 売 金 額							
	令和5年度			令和4年度		対 比		
	日数	発 売 額	予 算 額	日数	発 売 額	予 算	前 年	
帯広競馬場	143	1,129,218,700	995,289,000	143	1,186,559,500	113.46%	95.17%	
直 営 場 外	旭川北彩都	143	574,826,700	427,134,300	143	499,818,600	134.58%	115.01%
	ミトスポット北見	143	368,511,000	347,917,500	143	419,004,300	105.92%	87.95%
	ハロズ岩見沢	143	147,133,200	135,980,600	143	149,370,800	108.20%	98.50%
	ハロズ釧路	143	75,020,100	68,405,700	143	76,677,200	109.67%	97.84%
	ハロズ名寄	143	65,830,600	69,954,400	143	84,419,100	94.11%	77.98%
	アプスポット網走	143	76,206,200	65,634,100	143	79,322,300	116.11%	96.07%
	琴似駅前	143	126,077,100	112,705,300	143	130,569,800	111.86%	96.56%
	イルムふかがわ	143	69,439,300	60,246,100	143	72,517,600	115.26%	95.76%
電 話 投 票	オッズパーク	143	15,688,093,000	15,271,909,100	142	15,801,024,500	102.73%	99.29%
	OP(七重勝)	143	65,595,300	325,463,000	143	136,506,600	77.07%	48.05%
	OP(五重勝)	143	185,232,200		143	237,976,600		77.84%
	競馬モール	143	12,211,423,000	12,229,742,400	141	12,687,251,700	99.85%	96.25%
	SPAT4	143	20,745,164,500	19,422,182,900	141	19,806,776,700	106.81%	104.74%
広域場間場外	—	1,786,470,000	1,461,274,000	—	1,748,730,400	122.25%	102.16%	
場外・電投計	—	52,185,022,200	49,998,549,400	—	51,929,966,200	104.37%	100.49%	
合 計	143	53,314,240,900	50,993,838,400	143	53,116,525,700	104.55%	100.37%	
1日平均		372,826,859	356,600,269		371,444,236	104.55%	100.37%	

令和5年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第24回6日目まで143日間)

令和4年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第24回6日目まで143日間)

会議等の様子

◆令和5年度第9回執行役員会

日時：令和6年2月24日（土）午前11時 場所：当協会事務局会議室

【議事】

- (1) 診療業務委託事業に対する補助金要請の回答について
- (2) 診療所繋ぎ場ビニールシートの設置について
- (3) 令和5年度診療機器購入について
- (4) 令和6年度高額医療機器等の導入計画書について
- (5) 診療業務委託仕様書における一部様式の変更について
- (6) 能登半島地震被災地への義援金拠出について
- (7) 令和6年度予算編成の骨子について
- (8) その他
 - ① 今後の行事予定について
 - ② 令和6年度内国産重種馬の購買に関する業務への協力金
 - ③ 令和6年度ばんえい十勝開催日程（案）及び開催計画
 - ④ 復興支援競走について
 - ⑤ 賞典支払明細書の送付について

役員会では、(1) 診療業務委託事業に対する補助金要請の回答について、帯広市は結論として、未だ議論が整っていないという理由から、当協会に対して補助金は出せないという結果となりました。今回、帯広市が出した結論に関しては甚だ遺憾ではありますが、診療体制の整備を急ぐ事が極めて重要だという認識では一致しておりますので、今後においてもそれに向けて具体的な取り組みを、協議を重ねて進めて行く事となりました。

その他、診療業務委託事業に関して、(2) から (5) まで、業務報告並びに診療機器の購入や高額医療機器等の導入計画など、決裁の承認をいただきました。

また、(6) 能登半島地震被災地への義援金拠出については、前回の理事会で一任を受け、当協会として、被災地への復旧・復興支援に協力すべく、義援金として寄附金30万円を新年度予算に計上して拠出することに関して、理事会に諮ることとなりました。

続きまして、(7) 令和6年度予算編成の骨子については、今年度の決算見込みの状況を踏まえ、新年度の予算について、科目ごとにそれぞれ積算根拠に基づき内容を精査し協議を致しました。その結果、次回理事会には、令和6年度事業計画案と共に予算案を提案することになりました。

その他、本年2月から5月総会までの今後の行事予定等について、確認ご報告いたしました。

◆ばんえい十勝調教師会と意見交換

～ ばんえい競馬運営体制の現状認識について ～

日時：令和6年2月24日（土）午後1時半 場所：当協会事務局会議室

【意見交換テーマ】

(1) ばんえい競馬の運営体制について

このことについて、先般、地方競馬全国協会から「ばんえい競馬運営体制強化に関する検討状況について」当協会、調教師会へそれぞれ説明がありましたので、今回、体制の強化に関して、両会の現状認識について相互理解を深めるため、それぞれ会の考え方などについてお互いに意見を交わし、確認いたしました。

その中で、安定運営のための課題をはじめ、強化方法や懸念される事項など、新組織がばんえい競馬にとって最適な運営体制となり得るものなのか、今後、組織の構成や委託業務内容などについても、更に疑問点を整理して、もう少し具体的なイメージとして認識できるよう求めていくことと、今後においては、両会で意見のすり合わせを行いながら議論を進めて行く事で一致しました。

情報・ご案内

◆令和5年度 内国産重種雌馬購買 決定

(公社) 日本馬事協会からのお知らせ

公益社団法人日本馬事協会主催の標記種雌馬の購買にあたっては、下記の通り購買馬及び貸付先並びに飼養管理者が決定され、既に引渡しも完了しておりますので、お知らせいたします。

記

購買馬名	馬主 調教師	貸付先	飼養者
ベニサクラ	鈴木 勉 槻館 重人	上川生産農業協同組合連合会	西 麻友美
ペガサスプリティー	佐藤 實 大友 栄人	十勝農業協同組合連合会	赤間 良
ヒメトラエトランゼ	秋田 忍 大友 栄人	ホクレン農業協同組合連合会岩見沢支所	砂田 護
アアモンドアイドル	高橋 勝坦 中島 敏博	ホクレン農業協同組合連合会苫小牧支所	斉藤 寿
コウシュハグラマー	広瀬 豪 小林 長吉	釧路農業協同組合連合会	山根 淳嗣
アオノエポナ	青山 修 金田 勇	根室生産農業協同組合連合会	伊藤 敏彦
アオノマーキース	青山 修 金田 勇	釧路農業協同組合連合会	吉田 知彦
コウシローレディ	(有)竹内産業 松井 浩文	十勝農業協同組合連合会	松村 悠生

以上

◆新馬登録申請頭数 357頭

登録検査は、3月 12日(火)・13日(水)・14日(木)・21日(木)・22日(金) の5日間

今回、2月末までに申請された馬は、上記の5日間で帯広競馬場の装鞍所において馬登録検査が行われます。検査の時間割は、混雑を回避しスムーズに登録検査ができるように、地方競馬全国協会が調教師毎に日時を振り分けます。

登録検査の時間割ができましたら地方競馬全国協会から調教師に通知されますので、検査時間をお知りになりたい方は、お手数ですが各自申請書に記載した調教師にご確認ください。
い。

なお、検査当日に入厩される場合は、事前に届出が必要となりますので、あらかじめ預託予定の調教師に確認の上、帯広競馬場に入厩してください。くれぐれも時間厳守でお願いいたします。

◆令和6年度 『ばんえい十勝』開催日程について

ばんえい十勝の令和6年度開催日程につきまして2月26日(月)帯広市が発表いたしましたので、お知らせいたします。

1.開催日程

25 開催 149 日間【通年】令和6年4月19日(金)～令和7年3月16日(日)

ナイター開催 (最終 20:30 発走予定) 95 日間 4/19 ～ 11/18

準ナイター開催 (最終 20:00 発走予定) 30 日間 11/23 ～ 12/30・2/22 ～ 3/16

薄暮開催 (最終 19:00 発走予定) 24 日間 1/2 ～ 2/17

※詳しくは、別紙「令和6年度ばんえい十勝」開催日程をご覧ください。

2.主な重賞競走

第47回帯広記念 令和7年1月2日(木)

第57回ばんえい記念 令和7年3月16日(日)

3.第1回能力検査

4月14日(日)(能検出走表は、例年4月上旬に番組から発表)

※第2回以降の日程等詳細につきましては別紙をご参照ください。

開催日程および重賞競走等実施計画は、ばんえい十勝オフィシャルサイト(トピックス レース)からご覧になれます。

なお、開催日程および重賞競走は年度途中に変更となる場合がございます。

◆馬登録の時効抹消のお知らせ・申請抹消の活用について

地方競馬全国協会からのお知らせ

標題の件について、地方競馬全国協会から通知がありましたので、簡単にご案内いたします。詳しくは、同封の文書をご確認ください。

1. 時効抹消対象馬の確認のお願い

令和5年2月1日から競走に出走のない馬は、時効抹消の対象馬として令和6年4月1日付けで馬登録を取消す予定です。(休養中の馬も含まれます)

今回、対象となっている馬について、馬登録を継続する必要がある場合は、必ず調教師と相談の上、令和6年3月22日(金)までに、地方競馬全国協会 登録課あてに連絡願います。連絡のない場合は、馬登録が取消されます。

2. 申請抹消の活用のお願い

抹消理由を付記する申請抹消と異なり、一定期間未出走の馬について機械的に馬登録を取消す時効抹消では、競走馬を引退した後の用途を把握することができません。動物愛護の観点から、引退競走馬の福祉の充実を図るため、時効抹消の対象馬においても、できる限り申請抹消を活用して頂くようご協力をお願いします。

本件につきましては、調教師、調教師会、主催者にもお知らせしております。該当馬については、預託調教師にご相談いただきますようお願いいたします。

◆ポムレ 26号が発行されました🐾🍎

ばんえい十勝のフリーペーパー「ポムレ」vol.26が3月2日に発行されました。

今号の特集は、平日も家族連れや若者のグループが訪れる「ふれあい動物園」。帯広駅から近く、駐車場も完備されているので、気軽に寄れる憩いの場であります。

ここには載せきれないばんえい十勝の情報が満載、どうぞご覧ください。

ポムレは冊子での提供のみ、デジタルでの提供はありません。あらかじめご承知ください。

何部か欲しい、会社に置きたい等のご希望がございましたら、ご遠慮なさらずに当協会事務局までお申し付け下さい。(数に限りがあります事ご了承願います。)

◆お悔やみのご連絡について

当協会は、会員弔慰金給付規程に基づいて、会員及びその関係者に弔慰金を給付しております。支給対象は、①会員本人、②会員の配偶者、③会員本人の両親に限定されております。当協会の会員になっている馬主に対しての弔慰金です。

給付事由が生じた場合は、大変恐縮ですが、**早急に**、当協会事務局か当協会理事、もしくは預

託先の調教師にご一報いただきたいと存じます。報告がない場合には、給付できないこともありますので、ご注意願います。

当協会事務局への連絡方法

- ◎電話受付 平日 8：45 から 17：15
電話番号 0155-41-8818（当協会直通です）

お電話では、居住地（都道府県、道内であれば、市町村名）と氏名を名乗っていただきますよう、お願い致します。

- ◎F A X 24 時間受付
F A X 番号 0155-41-8819（最後の数字は、9 です。）

お悔やみの連絡は、電話でも構いませんが、F A Xであれば24時間受け付けますので、会員名と連絡者の携帯番号を明記し、葬儀の日程などを書いたものをF A Xして下さいますと、事務局からF A Xを受付ましたとお電話いたします。

なお、ご連絡が、土曜日・日曜日・祝日の場合には、休日となりますので、基本的に受付のお電話は、翌営業日となります。

事務局から電話がない時は、F A Xが届いてない場合がありますので、電話連絡をして下さい。

レース情報

重賞競走の結果

月 日	重 賞 名	馬 名	馬 主	調教師
1月28日	第34回 ヒロインズカップ	ダイヤカツヒメ	稲谷 義雄	久田 守
2月 4日	第4回 翔雲賞	ライジングサン	佐々木松一	大河原和雄
2月11日	第49回 黒ユリ賞	スマイルカナ	川添 保徳	鈴木 邦哉
2月18日	第45回 チャンピオンカップ	アオノブラック	青山 修	金田 勇

優勝おめでとうございます！

◆第34回 ヒロインズカップ (4歳以上牝馬オープン)

1月28日(日)、重賞・ヒロインズカップ(4歳以上牝馬オープン)が行われ、単勝2番人気のダイヤカツヒメが優勝。春のカーネーションカップに続き、古馬牝馬重賞を制しました。

馬場水分1.7%、ばんえい重量760~810kg、5歳から10歳の牝馬10頭で行われた本レース。第1障害を先頭で越えたのはダイヤカツヒメで、サクラヒメが差なく続き、アローリキヒメ、シンエイアロイらも先行。力のいる馬場に、出走全馬がほとんど差なく先頭が入れ替わりながら進んでいきます。第2障害下にはアローリキヒメがわずかに先頭で到達し、前半は71秒とゆったりとしたペースで流れます。

第2障害下に続々と揃うなか、アローリキヒメが最初に仕掛けますが、登坂途中でひと息。連れて仕掛けたなかからダイヤカツヒメが止まりかけながらもひと腰先頭で越え、サクラヒメが差なく続きます。ピュアリーナナセがやや離れた3番手で通過し、以下は離れます。

障害を越えた勢いでダイヤカツヒメが1馬身ほど抜け出すと、サクラヒメがすぐに交わりして先頭に立ちますが、2頭は残り30メートル手前でひと息。その間にピュアリーナナセが前2頭との差を詰めると、その後は3頭が進んでは止まるの繰り返しになります。残り10メートルからサクラヒメが後続を突き放しにかかりますが、ゴール線上で止まると、立て直したダイヤカツヒメが差し切って勝利。サクラヒメはなかなか歩けず、この間にピュアリーナナセも交わりして2着。ようやく立て直したサクラヒメは3着でした。

勝ったダイヤカツヒメはばんえいオークス、カーネーションカップに続いて重賞3勝目。明け5歳とまだ成長も見込めるだけに、来季の古馬牝馬重賞でも活躍が大いに期待できそうです。また、管理する久田調教師は2012年のエンジュオウカン以来、ヒロインズカップ7勝目となりました。

久田 守調教師「ホツとしています。近走は徐々に調子が上がってきていたので、このレースでもしかしたらやってくれるかと思っていました。赤塚騎手が馬の全能力を発揮してくれたから優勝できたと思います。タイムがちょっとかかりましたが、ゴール前でサクラヒメを差したのを見て、そりがゴールに入り切るまでわからないというばんえいならではのレースだったと思います。ダイヤカツヒメは落ち着いて力が出せるような感じに成長してきています。今後とも応援をよろしくお願いいたします。」

赤塚健仁騎手「勝ったなという感じです。障害を下りた後にサクラヒメがすぐに下りてきたので駄目かとも思いましたが、最後まで頑張ってくれたので良かったです。」

騎手の言うことを聞いてくれるようにだいぶ性格的にも大人になってきました。今後も牝馬レースで勝てるように頑張ります。

今日は寒い中応援ありがとうございました。今後ともダイヤカツヒメの応援をよろしくお願いいたします。」

◆第4回 翔雲賞（3歳牡馬オープン）

2月4日（日）、重賞・翔雲賞（3歳牡馬オープン）が行われ、ライジングサンがゴール前3頭の争いを制し、見事1番人気に応えました。

馬場水分1.7%、ばんえい重量650～660kgで行われた本レース。単勝1番人気に推されたのは12月のヤングチャンピオンシップを含め3連勝中のライジンサン。ほか9頭より10キロ重い660キロを課されましたが、単勝2.6倍の支持を集めました。

第1障害を越えて全馬ほとんど横一線のなかからホクセイハリアーがわずかに先行し、コトブキテンザン、ミチシオらが追走。中間点を過ぎても出走全馬がほとんど差なく進んでいきます。第2障害下にはわずかにコトブキテンザンが先頭で到達。ここまで52秒というペースで進みました。

出走全馬が第2障害下に揃うと、外の4頭が一斉に仕掛け、そのなかからホクセイハリアーとウルトラコタロウがすなりひと腰、ほとんど同時に先頭でクリア。ミチシオが続き、そのあとはユーフォリア、ライジンサン、フレイムファーストの順で障害を通過します。

障害を越えた勢いでホクセイハリアーが1馬身ほど抜け出しますが、ライジンサンが徐々に前との差を詰めると残り20メートルで先頭に立ちます。内からミチシオ、外からウルトラコタロウが懸命に追走しますが、ライジンサンがわずかにしのいで先頭でゴール。ミチシオがコンマ6秒差で2着。ウルトラコタロウはさらに1秒7差の3着でした。

勝ったライジンサンはトップハンデを克服し、ヤングチャンピオンシップに続いて重賞 2 勝目。この 4 連勝では馬体を 40 キロ以上増やして充実を見せました。定量で争われる三冠最終戦、イレネー記念でも注目となりそうです。

大河原和雄調教師「想像していた以上に動けていたので、勝てて安心しています。馬の状態に関しましてはヤングチャンピオンシップの時とあまり変わらない状態でした。前回のレースから見て、レースに向かう姿勢に成長が見られました。レースの味を覚えたのだと思います。

第二障害を降りてからの位置取りはぴったりで、仕掛けどころもそつなく、射程内だったので安心して見ていました。最後のゴール前での頑張りや鈴木騎手の手腕によるものだと思います。

今後も欲張らず、気張らず頑張っていきます。またライジンサンをみんなで応援してください。お願いします。」

鈴木恵介騎手「嬉しいです。今日は 10kg のハンデがあったので、そこをどういう風にカバーするかを考えながら騎乗しました。

道中の位置取りも良い位置がとれ、障害は良い馬なのであとは下りてからどこまで保てるかと思ながら騎乗しました。前にいた馬の脚色が悪くなっていたので差せると思っていたのですが、最後までミチシオが頑張っていた中、ライジンサンも本当に最後まで止まらないでよく頑張ってくれました。

大河原調教師が完璧に仕上げてくれたのでよかったです。この重量でこのタイムが出せるということは本当に最高の仕上げをしてくれたおかげです。

最後のイレネー記念目指して頑張りたいと思います。また応援をお願いします。ありがとうございました。」

◆第 49 回 黒ユリ賞（3 歳牝馬オープン）

2 月 11 日（日）は重賞・黒ユリ賞（3 歳牝馬オープン）が行われ、単勝 1 番人気のスマイルカナが優勝。障害先頭通過から後続を引き離す圧勝で、2 歳シーズン女王に就きました。

馬場水分 1.7%、定量 640 キロで行われた明け 3 歳牝馬による女王決定戦。出走 10 頭のうち重賞経験があるのは 2 頭というメンバー構成。なかでもスマイルカナはナナカマド賞 5 着の入着歴があり、世代牝馬最多の 6 勝を挙げていることから単勝 1.5 倍と圧倒的支持を集めました。

第 1 障害を越えてオオネガイキンヒメが先行し、スマイルカナ、アアモンドミヤビと追走しますが、各馬ふた息入れたところでほとんど横一線。その後はスマイルカナがわずかに先頭で進み、そのまま第 2 障害下に到達。前半は 68 秒というペースで進みました。障害下では、スマイルカナの手綱を取る西謙一騎手が一時座り込んで十分に息を入れると、西騎手の仕掛けに反応してスマイルカナが一気に障害を駆け上がり先頭で越えます。クリスタルイプセもこれに続いてのひと腰で、オオネガイキンヒメが 3 番手で通過。やや離れてジェイミユウ、カフカが続きました。

スマイルカナは残り 20 メートルまで駈足で進み、後続を徐々に引き離すと最後まで脚色衰え

ることなく歩き切って圧勝。クリスタルイプセはゴール線上で一杯になりましたが、すぐに立て直して2着。3着にはオオネガイキンヒメが入り、障害通過順かつ人気順での決着となりました。

勝ったスマイルカナは、前走で牡馬相手の3歳A級-1組を勝利しており、同世代牝馬同士の定量線となった今回は、圧巻のレース内容で世代女王の座に就きました。

鈴木邦哉調教師「勝ててほっとしています。嬉しいです。仔馬の時から見ている、気性や動きが他の馬とは違うと思っていました。未知の重量だったので多少不安がありましたが、今日は想像以上の強さを出してくれて、改めてこの馬の凄さを実感しました。西謙一騎手も上手に乗ってくれたのでそれも勝利の要因だったと思います。今後は馬の体調を考えつつ騎手や馬主さんと相談しながらレースに出そうと思います。寒い中、声援を送っていただき本当にありがたく思っています。これからも一生懸命頑張りますので応援よろしくをお願いします。」

西謙一騎手「いつも牡馬と一緒にだと勝ちきれないこともありましたが、ここ一戦で勝てて良かったです。すごく真面目な馬で、いつも一生懸命走ってくれます。レース前はどんな展開になるかと思いつながりながら騎乗しましたが、すごく息の入る、良い展開でした。道中は馬なりで行けていたので、あとは障害下で持って行かれないように気をつけました。障害を下りたあとはすごく息も入っていたのでゴールまでもつと思いました。最後の一冠が取れて良かったです。」

来年度はばんえいオークスもありますし、牡馬とのレースでどれだけ戦えるか楽しみにしています。寒い中応援ありがとうございました。」

◆第45回 チャンピオンカップ（4歳以上 重賞競走優勝馬）

2月18日（日）は重賞・チャンピオンカップ（4歳以上 重賞競走優勝馬）が行われ、単勝1番人気のアオノブラックが圧巻の末脚を見せ優勝。ゴール前逃げ込みを図るインビクタを差し切りました。

馬場水分2.1%、ばんえい重量760～860kgの最大100kgのハンデ差で行われた、今年度の重賞優勝馬から選抜された6頭による本レース。

第1障害を最初に越えたアオノブラックがひと息入れると、メジロゴーリキが先頭に立ち、インビクタが追走。メモロボブサップも位置取りを上げてきます。各馬慎重に歩を進め、中間点を過ぎたあたりでは6頭がほぼ横一線という展開。インビクタが一旦は先頭に立ちましたが、第2障害下にはメジロゴーリキが先頭で到達します。

障害下に6頭全馬揃ってひと息入れると、最初に仕掛けたインビクタがすんなりひと腰。メジロゴーリキもひと腰でクリア。その後ろはやや離れてヘッチャラ、アローリキヒメ、アオノブラックと続き、メモロボブサップは障害で手間取り、最後方に置かれます。

障害を越えて脚色が目立ったのがアオノブラックで、先頭との差をじわじわと詰めにかかります。インビクタも懸命に粘りますが、アオノブラックがゴール前で差し切り、見事1番人気に応

えました。インビクタは1秒0差で2着。しぶとく脚を伸ばしたメジロゴーリキがさらに1秒4差で3着に入りました。

勝ったアオノブラックは、今季重賞3勝目、このレースは21年以來の2勝目で、通算では重賞14勝目となりました。シーズンクライマックスのばんえい記念は、22年3着、23年2着と敗れているだけに、「三度目の正直」となるか注目です。

金田勇調教師「正直勝ててよかったです。この馬に合った重量だったので、今日は勝たせてもらったと思います。状態はまずまずでしたが、今後を見据えている点で言えば良い状態でした。

先行する他の馬に騎手がついていこうとしてしまうので、自分からは動かないように伝えました。それによって馬の脚質を確認できたと思います。隣にライバルのメモロボブサップがいたことも良い結果に繋がったと思います。今後、大一番に向けて頑張っていきますので応援よろしくをお願いします。」

金田利貴騎手「勝ててとても嬉しいです。有利な条件で期待する部分もありましたが、そんな簡単には行かないと思っていました。隣にライバルのメモロボブサップが入ったことは、この馬にとってもプラスに働いてくれると思いました。どうしても後手を踏む展開になってしまいましたが、そこは割り切って騎乗しました。第2障害の頂上で前の馬が見えた時は届かないかと思いましたが、下りてから思っていた以上に走ってくれました。届いてくれて良かったです。

大一番に向けて頑張っていきます。応援よろしくをお願いします。」

※レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局等から抜粋しています。

次回の馬主だよりの発行予定は、4月12日です。